

【平田村】
ネットワーク整備計画

- 1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、対象学校数に占める割合
 - ・対象校3校（小学校2校、中学校1校）でネットワーク速度の調査をしたところ、令和7年2月時点で「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を満たす学校は無かった。
- 2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール
 - ・令和6年度にネットワークアセスメントを実施し、現状の機器の確認と校内ネットワーク環境における課題抽出を行った。
その結果、校内の通信環境は比較的安定しているものの、デバイス利用時の通信速度向上のため、旧規格の機器の改修と併せて校内のネットワークの終端からインターネットに接続する際の回線にも着目すべきとの所見があった。
 - ・なお、推奨帯域の不足は学校所在地域における回線利用率の影響、利用時間、学校から集約拠点を通じて外部ネットワークにアクセスするまでの経路に由来する遅延等を含め総合的に検証、整備する必要がある。

以上のこととふまえ、令和7年度以降必要に応じて追加のアセスメントを行いながら、具体的な検証を行い、速度向上の妨げとなっていると思われる旧規格の機器の更新や調整等を実施し、令和8年度の学習用端末更新時期を目安にネットワーク環境の改善を図る。

なお、改善に係る諸作業は今後の学校統合や少子化等の影響を考慮し、過剰な投資とならないよう取り組むこととする。